

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
31242	青果部市場維持管理事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	2
31242	青果部市場施設整備事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	3
31242	青果部業務運営事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	4
31242	花き部市場維持管理事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	5
31242	花き部市場施設整備事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	6
31242	花き部業務運営事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	7
31242	松山市中央市場運営協議会負担金	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	8
31242	新型コロナウイルス対策中央市場消費拡大事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	9
31242	水産物部市場維持管理事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	10
31242	水産物部市場施設整備事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	11
31242	水産物部業務運営事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	12
31242	松山市水産市場運営協議会負担金	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	13
31242	新型コロナウイルス対策水産市場消費拡大事業	産業経済部(農林水産担当)	市場管理課	14

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	管理担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	金子 知典	担当	白方 真一	中井 新吾

1. 事業概要【Plan】

事業名	青果部市場維持管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営
31242		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		-	-	-	-
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する					
施策	事業所立地と雇用創出の推進	根拠法令	卸売市場法、松山市中央卸売市場業務条例、松山市中央卸売市場業務条例施行規則			
主な取組	流通機能の充実					
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営					
目的・背景	・中央卸売市場の維持管理に必要な各種用務を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、青果物の流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の青果物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和49年度に松山市中央卸売市場を開設した。					
対象・内容	【対象】松山市中央卸売市場(青果部)及び関係者 【事業内容】中央卸売市場(青果部)の維持管理に必要な光熱水費の支払、保安警備、清掃業務、廃棄物処理、各施設・設備の保守点検管理業務等の委託を行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	保安警備業務委託		44,490
予算(千円)	事業費計	177,301	187,527	254,419					
	国費・県費	0							
	市債								
	その他	177,301	184,600	254,419					
	一般財源		2,927						
決算(千円)	事業費計	158,031	164,781			主な取組内容【R4】	・市場施設や設備の維持管理に必要な保安業務、清掃業務、廃棄物処理及び各施設・設備の保守点検業務を実施。		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	158,031	164,781						
	一般財源	0							
人役	正規職員	1.8	2.3	2.8		特記事項			
	その他								
	合計	1.8	2.3	2.8					

3. 事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	電気使用量の抑制	目標	-	-	2,800,000	2,800,000	-	
		実績	2,856,229	2,689,662				
	現状維持	KWh	達成率					
成果指標	市場開場日数	目標	-	-				
		実績	255	254				
	現状維持	日	達成率					
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	市場施設等の維持管理を適正に行ったことにより、卸売業務が円滑に実施できた。						
課題	人件費や単価等の上昇により、委託料の増加傾向が続いている。電力会社等の値上げによる光熱水費の高騰が続いている。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	本市の生鮮食品等の流通拠点として必要な施設の維持管理を行うため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	管理担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	金子 知典	担当	白方 眞一	中井 新吾

1.事業概要【Plan】

事業名	青果部市場施設整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)		
31242		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約		
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		-	-	-	-		
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する							
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実	根拠法令	卸売市場法、松山市中央卸売市場業務条例、松山市中央卸売市場業務条例施行規則					
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	・中央卸売市場の施設・設備の改修等を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、青果物の流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の青果物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和49年度に松山市中央卸売市場を開設した。							
対象・内容	【対象】 松山中央卸売市場(青果部)及び関係者 【事業内容】 ・開設者として、円滑な市場業務が行えるよう、施設や設備の改修等を実施。 ・中央卸売市場(青果部)の設備等の現状把握、設計業務、工事等の実施。 ・突発的な故障等に対する営繕工事等の実施。 ・委託業者、工事業者等への委託料、工事請負費の支出。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】					
予算(千円)	事業費計	83,160	45,957	162,739			バナナ加工所熟成設備ほか改修工事設計業務委託	5,610			
	国費・県費	0						青果棟2階電気室高圧機器改修工事	1,066		
	市債		6,000	93,800					794		
	その他	47,960		68,939							
	一般財源	35,200	39,957								
決算(千円)	事業費計	68,321	29,934			主な取組内容【R4】	・バナナ加工所熟成設備ほか改修工事設計業務委託を実施。 ・青果棟2階電気室高圧機器改修工事を実施。				
	国費・県費	0									
	市債	0	5,600								
	その他	68,321	24,334								
	一般財源	0									
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項					
	その他										
	合計	0.5	0.5	0.5							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和9年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	市場開場日数	目標	-	-	-	-	-	
		実績	255	254				
	現状維持	日	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	施設の機能維持を図ることで、市場内業者の取引を円滑に行うことができた。						
課題	施設の老朽化に伴い、工事請負費が増大している。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の機能維持を図るため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	中央市場業務担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	堀内 大吾	担当	渡邊ひろみ	関谷 宏一

1.事業概要【Plan】

事業名	青果部業務運営事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営
31242						
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する		-	-	-	-
施策	事業所立地と雇用創出の推進					
主な取組	流通機能の充実	根拠法令	卸売市場法、松山市中央卸売市場業務条例、松山市中央卸売市場業務条例施行規則			
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営					
目的・背景	・中央卸売市場の市場取引を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、青果物の流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の青果物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和49年度に松山市中央卸売市場を開設した。					
対象・内容	【対象】松山市中央卸売市場(青果部)及び関係者 【事業内容】関係法令に基づき、卸売業務の適正で円滑な実施を図る。 ・関係例規の整備 ・市場関係者の業務の許可、指導、監督 ・売買取引の監督等 ・残留農薬検査の実施及びHP等での結果公表					

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	残留農薬外部委託検査手数料		990
予算(千円)	事業費計	3,141	3,179	3,974					
	国費・県費	0							
	市債								
	その他	3,141	3,179	3,974					
一般財源									
決算(千円)	事業費計	1,548	1,596			主な取組内容【R4】	・残留農薬外部委託検査を実施 ・卸売業者・仲卸売業者の財務分析を実施		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	1,548	1,596						
一般財源	0								
人役	正規職員	2.2	3.4	3.4		特記事項	【R4執行率60%の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により関係会議等が中止となったため		
	その他								
	合計	2.2	3.4	3.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	残留農薬外部委託検査	目標	10	10	10	10	青果物の安全・安心な市場流通のため、定期的に検査を実施している。	
		実績	10	10				
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%			
活動指標	財務分析(卸・仲卸売業者)	目標	1	1	1	1	青果物の円滑な流通や安定供給のため、関係者の財務分析を実施している。	
		実績	1	1				
	現状維持	式	達成率	100.0%	100.0%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	「安全・安心」な青果物の市場取引のため、適正な残留農薬検査を実施したほか、卸売事業者、仲卸売業者財務分析を行うことで、円滑な流通や安定供給を行うことができるため。						
課題	卸売業務の円滑な実施 新型コロナウイルス感染症対策で、関係会議が対面で実施できていない。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市場運営に必要な業務のため	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	管理担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	金子 知典	担当	白方 真一	中井 新吾

1.事業概要【Plan】

事業名	花き部市場維持管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
31242		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する						
施策	事業所立地と雇用創出の推進						
主な取組	流通機能の充実	根拠法令	卸売市場法、松山市公設花き地方卸売市場業務条例、松山市公設花き地方卸売市場業務条例施行規則				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営						
目的・背景	・公設花き地方卸売市場の維持管理に必要な各種用務を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、花きの流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の花き流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場花き部を開設した。平成22年4月、松山市公設花き地方卸売市場に転換した。						
対象・内容	【対 象】 松山市公設花き地方卸売市場及び関係者 【事業内容】 松山市公設花き地方卸売市場の維持管理に必要な光熱水費の支払、保安警備、清掃業務、各施設・設備の保守点検管理業務等の委託を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費	
予算 (千円)	事業費/財源	令和3年度		令和4年度		令和5年度		主な経費 (千円) 【R4 決算】	保安警備業務委託	8,474
	事業費計	16,320	17,619	33,174						
	国費・県費	0								
	市債									
	その他	9,006	9,135	11,751						
決算 (千円)	一般財源	7,314	8,484	21,423		主な取組 内容 【R4】	・市場施設や設備の維持管理に必要な保安業務、清掃業務、廃棄物処理及び各施設・設備の保守点検業務を実施。			
	事業費計	14,810	16,913							
	国費・県費	0								
	市債	0								
	その他	8,194	9,455							
人役	一般財源	6,616	7,458			特記 事項				
	正規職員	0.9	0.8	0.8						
	その他									
	合計	0.9	0.8	0.8						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果 指標	電気使用量の抑制	目標	-	-	270,000	270,000	-	
		実績	259,516	253,488				
	現状維持	KWh	達成率					
成果 指標	市場開場日数	目標	-	-				
		実績	205	206				
	現状維持	日	達成率					
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	市場施設等の維持管理を適正に行ったことにより、卸売業務が円滑に実施できた。						
課題	人件費や単価等の上昇により、委託料の増加傾向が続いている。電力会社等の値上げによる光熱水費の高騰が続いている。			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	施設の維持管理を行うため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	管理担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	金子 知典	担当	白方 真一	中井 新吾

1.事業概要【Plan】

事業名	花き部市場施設整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
31242							
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する		-	-	-	-	
施策	事業所立地と雇用創出の推進						
主な取組	流通機能の充実	根拠法令	卸売市場法、松山市公設花き地方卸売市場業務条例、松山市公設花き地方卸売市場業務条例施行規則				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営						
目的・背景	・公設花き地方卸売市場の施設・設備等の整備を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、花きの流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の花き流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場花き部を開設した。平成22年4月、松山市公設花き地方卸売市場に転換した。						
対象・内容	【対象】松山市公設花き地方卸売市場及び関係者 【事業内容】 ・開設者として、円滑な市場業務が行えるよう、施設や設備の改修等を実施。 ・中央市場(花き部)の設備等の現状把握、設計業務、工事等の実施。 ・突発的な故障等に対する営繕工事等の実施。 ・委託業者、工事業者等への委託料、工事請負費の支出。						

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	花き棟1階部分電盤LM-1改修工事		1,080
予算(千円)	事業費計	3,000	3,000	9,600			花き市場ハンガードア改修工事		947
	国費・県費	0					花き棟電気室高圧機器改修工事		605
	市債								
	その他	3,000	3,000	4,936					
一般財源			4,664						
決算(千円)	事業費計	3,655	2,962			主な取組内容【R4】	・花き棟1階部分電盤LM-1改修工事を新実施。 ・花き市場ハンガードア改修工事を実施。		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	3,655	2,962						
一般財源	0								
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	市場開場日数	目標	-	-	-	-	-	
		実績	205	206				
	現状維持	日	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	施設の機能維持を図ることで、市場内業者の取引を円滑に行うことができた。						
課題	施設の老朽化に伴い、改修費が増大している。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の機能維持を図るため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	中央市場業務担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	堀内 大吾	担当	渡邊ひろみ	関谷 宏一

1.事業概要【Plan】

事業名	花き部業務運営事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営
31242						
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する		-	-	-	-
施策	事業所立地と雇用創出の推進					
主な取組	流通機能の充実	根拠法令	卸売市場法、松山市公設花き地方卸売市場業務条例、松山市公設花き地方卸売市場業務条例施行規則			
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営					
目的・背景	・公設花き地方卸売市場の市場取引を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、花きの流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の花き流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場花き部を開設した。平成22年4月、松山市公設花き地方卸売市場に転換した。					
対象・内容	【対象】松山市公設花き地方卸売市場及び関係者 【事業内容】関係法令に基づき、卸売業務の適正で円滑な実施を図る。 ・関係例規の整備 ・市場関係者の業務の許可、指導、監督 ・売買取引の監督等 ・花き需要拡大を図るため、フラワーデザインコンテスト「坊ちゃんカップ」への補助の支出。					

2.事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	フラワーデザインコンテスト「坊ちゃんカップ」開催事業補助金		250
予算(千円)	事業費計	421	421	421			主な取組内容【R4】	・花き需要の拡大に向け、「坊ちゃんカップ」に補助金を支出し、トップフローリストによるデモンストレーションや高校生によるフラワーアレンジメント対決を実施した。 ・卸売業者財務分析調査を実施した。	88
	国費・県費	0							
	市債								
	その他	421	421	411					
一般財源			10						
決算(千円)	事業費計	88	338			特記事項			
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	88	338						
一般財源	0								
人役	正規職員	1.6	1.6	1.6					
	その他								
	合計	1.6	1.6	1.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	「坊ちゃんカップ」開催事業補助	目標	-	1	1	1	花き業界の発展や需要拡大等を目的とする同コンテストが3年ぶりに開催された。	
		実績	-	1				
	現状維持	件	達成率	-	100.0%			
活動指標	財務分析(卸売業者)	目標	1	1	1	1	花きの円滑な流通や安定供給のため、関係者の財務分析を実施している。	
		実績	1	1				
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	花き業界の発展や需要拡大等を目的としたフラワーデザインコンテスト「坊ちゃんカップ」に補助するとともに、卸売業者の財務分析を行うことで、花きの円滑な流通や安定供給を行うことができたため。						
課題	卸売業務の円滑な実施 新型コロナウイルス感染症対策で、関係会議が対面で実施できていない。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市場運営に必要な業務のため	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	中央市場業務担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	堀内 大吾	担当	渡邊ひろみ	関谷 宏一

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市中央市場運営協議会負担金		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	5:補助金・負担金	
31242			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】			-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する							
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実		根拠法令	松山市中央市場運営協議会規約				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	<p>・市場関係者と開設者が連携し、中央市場の取引の適正化と流通の円滑化を図る。 ・昭和49年度の中央市場の開設に伴い、場内関係者が連携して市場運営の円滑化を図るため、市場取引、施設整備の取扱い、環境整備等を協議するとともに、市場活性化を図ることを目的に設置した。</p>							
対象・内容	<p>【対象】松山市中央市場運営協議会 【事業内容】市場活性化、青果部執行、花き売買取引の3委員会や代表者会、理事会を設置し、市場取引の適正化、環境整備、市場の活性化等について協議し、市場流通の円滑化と安定供給を図る各種取組みを実施できるよう、中央市場運営協議会に負担金を支出する。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	松山市中央市場運営協議会負担金		720
予算(千円)	事業費計	1,200	1,200	1,200					
	国費・県費	0							
	市債								
	その他								
	一般財源	1,200	1,200	1,200					
決算(千円)	事業費計	720	720			主な取組内容【R4】	・中央市場内の事業者で「中央市場運営協議会」を組織し、場内環境整備や消費拡大などの活性化事業を実施。 「大感謝キャンペーン」、「残留農薬検査」等		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	0							
	一般財源	720	720						
人役	正規職員	0.6	0.3	0.5		特記事項	R3,4年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため一部のイベントを中止したこと等により負担金を減額した。		
	その他								
	合計	0.6	0.3	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	大感謝キャンペーンポイント事業応募数	目標	10,798	14,116	18,130	18,130	市場発のポイント事業として購買者への認知度が高まっている。		
		実績	14,116	18,130					
	単年で増	件	達成率	130.7%	128.4%				
成果指標	街のまんなか日曜市イベント参加者数	目標	-	-	13,500	27,000	新型コロナウイルス感染症対策のためイベントを延期した。		
		実績	0	0					
	単年で増	人	達成率	-	-				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部イベント等を延期した。							
課題	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、イベントの再開に努める。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	各種取組みを実施することにより、市場活性化を図るため		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	中央市場業務担当	連絡先	924-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	吉岡 信一	リーダー	堀内 大吾	担当	堀内 大吾	金子 知典

1.事業概要【Plan】

事業名	新型コロナウイルス対策中央市場消費拡大事業		事業性質	2:その他		事業区分	5:補助金・負担金	
31242			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】			-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する							
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実		根拠法令					
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	長期化する新型コロナウイルス感染症、原油価格や物価の高騰等で厳しい経済状況が続いているため、市民生活に不可欠な生鮮食品等を割安価格で販売することで、市民生活を守るとともに、市場流通を促進し、卸売市場の活性化を図る。							
対象・内容	松山市生鮮食品等流通拡大支援実行委員会が実施主体となり、松山の卸売市場を流通した野菜や果物、花、魚介類などの商品を3,000円分が4割引きの1,800円で購入できるお得なキャンペーンです。対象は、松山市民。WEBによる先着順でのクーポン券の申し込みを受付、58,828枚(キャンペーン全体)のクーポンを発行しました。また、キャンペーンには、延べ204店舗がクーポン券が利用できる協力店として参加しました。							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	生鮮食品等流通拡大支援事業に伴う負担金		33,816
予算(千円)	事業費計	0	55,058	0					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		55,058						
決算(千円)	事業費計	0	33,816			主な取組内容【R4】	生鮮食品等流通拡大支援事業に伴う負担金		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		33,816						
人役	正規職員		0.2			特記事項			
	その他								
	合計	0.0	0.2	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	クーポン利用枚数	目標		-	38,828		-	-
		実績		-	24,729			
	単年で増	枚	達成率	-	63.7%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	協力店へのアンケートでは、「売上げが増加した」など好意的な回答が95.1%あった。キャンペーン参加者へのアンケートでは、「次回も参加したい」など好意的な回答が98.7%あった。						
課題	キャンペーンの応募方法について、WEBのみでなくハガキ、電話受付の可能にしてほしいとの改善を求められた。			今後の方向性	終期到来による廃止	左記の理由	単年度事業として実施したため	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	水産市場業務担当	連絡先	951-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	池田 浩樹	リーダー	大原 文博	担当	大澤 靖広	

1.事業概要【Plan】

事業名	水産物卸売市場維持管理事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
31242			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】			-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する							
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実		根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	<p>・公設水産地方卸売市場の維持管理に必要な各種用務を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。</p> <p>・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。</p>							
対象・内容	<p>【対象】松山市公設水産地方卸売市場及び関係者</p> <p>【事業内容】松山市公設水産地方卸売市場の維持管理に必要な光熱水費の支払、保安警備、清掃業務、廃棄物処理、各施設・設備の保守点検管理業務等の委託を行う。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	水産市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	保安警備業務委託		62,470
予算(千円)	事業費計	123,739	141,752	190,418					
	国費・県費	0							
	市債								
	その他	62,654	64,718	99,691					
一般財源	61,085	77,034	90,727		主な取組内容【R4】	・市場施設や設備の維持管理に必要な保安業務、清掃業務、廃棄物処理及び各施設・設備の保守点検業務を実施。			
決算(千円)	事業費計	114,014	125,593						
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	52,868	71,977						
一般財源	61,146	53,616							
人役	正規職員	1.4	1.4	1.4		特記事項			
	その他	0.3							
	合計	1.7	1.4	1.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	電気使用量の抑制	目標	-	-	2,800,000	2,800,000	-		
		実績	2,460,207	2,414,761					
	現状維持	KWh	達成率						
成果指標	市場開場日数	目標	-	-					
		実績	254	254					
	現状維持	日	達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	施設の維持管理を適正に行った。							
課題	電力会社等の料金値上げにより、光熱水費が増大している。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	本市の生鮮食料品等の流通拠点として必要な施設の維持管理を行うため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	水産市場業務担当	連絡先	951-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	池田 浩樹	リーダー	大原 文博	担当	大澤 靖広	

1. 事業概要【Plan】

事業名	水産物部市場施設整備事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
31242								
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する			-	-	-	-	
施策	事業所立地と雇用創出の推進			-	-	-	-	
主な取組	流通機能の充実		根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	<p>・公設水産地方卸売市場の施設・設備等の整備を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。 ・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。</p>							
対象・内容	<p>【対象】 松山市公設水産地方卸売市場及び関係者 【事業内容】 ・開設者として、円滑な市場業務が行えるよう、施設や設備の改修等を実施。 ・水産市場の設備等の現状把握、設計業務、工事等の実施。 ・突発的な故障等に対する営繕工事等の実施。 ・委託業者、工事業者等への委託料、工事請負費の支出。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	冷蔵室NO3・NO4冷凍機改修工事		62,249
予算(千円)	事業費計	196,057	134,359	108,752					
	国費・県費	0							
	市債	140,600	73,300						
	その他	55,357	60,959	62,001					
一般財源	100	100	46,751		卸売場棟東側舗装復旧工事	5,216			
決算(千円)	事業費計	154,989	106,221			主な取組内容【R4】	・冷蔵室NO3・NO4冷凍機改修工事、汚水処理施設全窒素・全リン/COD自動測定装置更新工事を実施。		
	国費・県費	0							
	市債	102,400	62,200						
	その他	52,574	43,972						
一般財源	15	49							
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記事項			
	その他	0.4	0.2						
	合計	1.0	0.8	0.6					

3. 事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	市場開場日数	目標	-	-	-	-	-	-	
		実績	254	254					
	現状維持	日	達成率	-	-				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	市場施設等の維持管理を適正に行ったことにより、卸売業務が円滑に実施できた。							
課題	施設の老朽化に伴い、事業費が増大している。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の機能維持を図るため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	水産市場業務担当	連絡先	951-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	池田 浩樹	リーダー	大原 文博	担当	河野 克哉	澤井 宏和

1.事業概要【Plan】

事業名	水産物卸売業務運営事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
31242								
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する			-	-	-	-	
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実		根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	<p>・公設水産地方卸売市場の市場取引を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。</p> <p>・昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。</p>							
対象・内容	<p>【対象】 松山市公設水産地方卸売市場及び関係者</p> <p>【事業内容】 関係法令に基づき、卸売業務の適正で円滑な実施を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係例規の整備 ・市場関係者の業務の許可、指導、監督 ・売買取引の監督等 ・混入化学物質検査の実施及びHP等での結果公表 							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主要な経費(千円)【R4決算】	荷受業務整備事業補助金		52,000
予算(千円)	事業費計	55,761	68,305	82,315					
	国費・県費	0							
	市債								
	その他	20,834	28,359	38,151					
一般財源	34,927	39,946	44,164						
決算(千円)	事業費計	57,935	77,053			主要な取組内容【R4】	・「安全・安心」な生鮮食品等の取引の適正化と生産及び流通の円滑化を図るため、混入化学物質等外部委託検査を実施した。		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	34,782	42,539						
一般財源	23,153	34,514							
人役	正規職員	1.8	2.1	2.1		特記事項	製氷業者の撤退により、氷の確保が困難となったため、水産市場破碎氷提供業務委託により、決算額が予算額を上回った。		
	その他	0.1							
	合計	1.9	2.1	2.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	財務調査の実施について(卸売業者等)	目標	-	-	6	6	-		
		実績	-	-					
	現状維持	者	達成率	-	-				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	混入物質検査による市場流通の安全安心を確保しつつ、水産物の消費拡大に向けた取組等を行った。							
課題	製氷販売事業者の撤退により、市場取引に必要な氷を確保するための経費負担が生じている。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市場運営に必要な業務を行うため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	水産市場業務担当	連絡先	951-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	池田 浩樹	リーダー	大原 文博	担当	河野 克哉	澤井 宏和

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市水産市場運営協議会負担金		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	5:補助金・負担金	
31242			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】			-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化する							
施策	事業所立地と雇用創出の推進							
主な取組	流通機能の充実		根拠法令	松山市水産市場運営協議会規約				
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営							
目的・背景	<ul style="list-style-type: none"> ・市場関係者と開設者が連携し、水産市場の取引の適正化と流通の円滑化を図る。 ・魚離れに歯止めをかけるよう、市場関係者と開設者が連携しながら魚食普及に取り組む。 ・昭和56年度の水産市場の開場以降、場内関係者が連携して市場運営の円滑化を図るため、市場取引、施設整備の取扱い、環境整備等を協議するとともに、市場活性化を図ることを目的に設置した。 							
対象・内容	<p>【対象】松山市水産市場運営協議会</p> <p>【事業内容】三津の朝市「旬・鮮・味まつり」を開催する等、魚食普及に取り組むことで、市場活性化を図り、健全な市場運営を実現する。市場活性化、売買環境の2委員会を設置し、市場取引の適正化、環境整備、市場の活性化等について協議し、市場の正常化及び流通の円滑化と安定供給を図る各種取組みを実施できるよう、松山市水産市場運営協議会に負担金を支出する。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
予算 (千円)	事業費計	8,900	8,900	8,900		主な経費 (千円) 【R4決算】	松山市水産市場運営協議会負担金	936	
	国費・県費	0							
	市債								
	その他								
	一般財源	8,900	8,900	8,900					
決算 (千円)	事業費計	1,121	936			主な取組内容 【R4】	・水産市場内の事業者で「水産市場運営協議会」を組織し、場内環境整備や消費拡大などの活性化事業を実施。		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	0							
	一般財源	1,121	936						
人役	正規職員	1.2	1.0	2.0		特記事項	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが実施されなかったため、負担金の執行が抑えられた。		
	その他	0.2	0.8						
	合計	1.4	1.8	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	三津の朝市の開催協力	目標	-	-	2	4	-		
		実績	-	-					
	現状維持	回	達成率	-	-				
成果指標		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	その他							
	理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント等を中止した。							
課題	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、イベントの再開に努める。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き魚食普及イベントを通じて市場の活性化に取り組む必要があるため		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	産業経済部(農林水産担当)	課等名	市場管理課	担当G	水産市場業務担当	連絡先	951-2311	
部長等名	富田 定伸	課等長名	池田 浩樹	リーダー	大原 文博	担当	河野 克哉	澤井 宏和

1.事業概要【Plan】

事業名	新型コロナウイルス対策水産市場消費拡大事業	事業性質	2:その他		事業区分	5:補助金・負担金	
31242		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		-	-	-	-	
政策	暮らしを支える地域経済を活性化させる						
施策	事業所立地と雇用創出の推進	根拠法令					
主な取組	流通機能の充実						
取組みの柱	経営戦略的な視点を持った市場運営						
目的・背景	長期化する新型コロナウイルス感染症、原油価格や物価の高騰等で厳しい経済状況が続いているため、市民生活に不可欠な生鮮食品等を割安価格で販売することで、市民生活を守るとともに、市場流通を促進し、卸売市場の活性化を図る。						
対象・内容	松山市生鮮食品等流通拡大支援実行委員会が実施主体となり、松山の卸売市場を流通した野菜や果物、花、魚介類などの商品を3,000円分が4割引きの1,800円で購入できるお得なキャンペーンです。対象は、松山市民。WEBによる先着順でのクーポン券の申し込みを受付、58,828枚(キャンペーン全体)のクーポンを発行しました。また、キャンペーンには、延べ204店舗がクーポン券が利用できる協力店として参加しました。						

2.事業実施【Do】

		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	中央市場管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	生鮮食品等流通拡大支援事業に伴う負担金		16,426
予算(千円)	事業費計	0	27,529	0					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		27,529						
決算(千円)	事業費計	0	16,426			主な取組内容【R4】	生鮮食品等流通拡大支援事業に伴う負担金		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		16,426						
人役	正規職員		0.2			特記事項			
	その他								
	合計	0.0	0.2	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	クーポン利用枚数	目標	-	20,000	-	-	-		
		実績	-	11,963					
	単年で増	枚	達成率	-	59.8%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	協力店へのアンケートでは、「売り上げが増加した」など好意的な回答が95.1%あった。キャンペーン参加者へのアンケートでは、「次回も参加したい」など好意的な回答が98.7%あった。							
課題	キャンペーンの応募方法について、WEBのみでなくハガキ、電話受付の可能にしてほしいとの改善を求められた。			今後の方向性	終期到来による廃止	左記の理由	単年度事業として実施したため		